

平成30年10月4日
J R A 報 道 室

お知らせ

フランス遠征馬の近況について（クリンチャー・10月4日）

10月7日（日）にフランスのパリロンシャン競馬場で行われる凱旋門賞（G1）に出走予定のクリンチャー（牡4歳、栗東・宮本博厩舎）の調教状況および関係者のコメントをお知らせいたします。また、会見終了後、ファンの皆様から寄せられたメッセージ入りの応援フラッグを宮本調教師に贈呈いたしました。

※贈呈した応援フラッグは、中山競馬場・阪神競馬場（9月15日～9月23日）において、ファンの皆様から寄せられたメッセージをもとに作成したものです。

【本日の調教状況】

調教内容： 1時間の曳き運動（曳き手 長谷川 万人 調教助手）

【関係者のコメント】

宮本 博 調教師

「追い切りから一夜明けましたが、飼い葉もしっかり食べており、気配は悪くありません。明日の調教はダート直線コースでダク・ハッキングおよびキャンターを行う予定です。」

（枠順抽選会を終えてのコメント）

「（19頭中最後の枠順決定で1番ゲートになりましたが、）抽選されるのが1番最後になるのではないかと勘が当たりました。“残り物には福がある”となればいいと思います。最内ですが、クリンチャーは他馬よりゲートの出が速いのですぐに好位につけられると思います。日曜は雨模様とのことですが、できれば雨が降ってほしいと思います。」

（応援フラッグの贈呈を終えてのコメント）

「たくさんの方に応援メッセージをいただき、大変感激しました。また、大いに勇気付けられました。皆さんの応援の声に応えられるよう、レースではクリンチャーに頑張ってもらいます。」

【クリンチャーの登録状況】

凱旋門賞（G1）

10月7日（日）パリロンシャン競馬場（フランス）2,400m（芝・右）